

「東長崎PRIDE」学力向上プラン

～「未来を創る人を育てる教育活動の実践」主体的・協働的な学びによる、生徒の可能性を広げる授業づくり～

【長崎市第五次総合計画前期基本計画】

私たちは「未来を創る人を育み、だれもが学び、楽しみ続けられるまち」をめざします。（まちづくりの方針 G）

【長崎市教育大綱】

- 基本理念：長崎の未来を創るひとづくり
- めざすすがた(主に学力関連)
 - 1 心身ともに充実し、自ら学び、考え、行動するひと
 - 2 生涯を通じて、意欲的に学び続けるひと

【学校教育目標】

自主的に判断し、行動できるとともに、他者との関わりを大切にして協働できる生徒の育成

【令和6年度の重点努力事項】

＜子供を中心に据えた教育活動＞

- ・支持的風土の醸成
- ・めあて、見通し、振り返り、まとめの単元計画と授業展開
- ・カリキュラムマネジメント（指導と評価の一体化）
- ・学力調査等の分析と課題解決に向けた働きかけ

【学力検査の積極的活用：調査等の結果を踏まえた取組】

- 1年 国語科：解答形式の指導による記述力の強化と、漢字テストや漢字を使用する場面の設定による漢字力の定着。
数学科：問題文から題意を正確に読み取り、立式したり根拠立てて説明したりする力の強化。ペア、グループ学習の充実。
- 2年 国語科：問題文の条件を読み取り、50字程度の解答の形式を習得するための演習の強化。ペア、グループ学習の充実。
数学科：問題文から題意を正確に読み取り、立式したり根拠立てて説明したりする力の強化。ペア、グループ学習の充実。
- 3年 国語科：「書くこと」を伸ばす課題の継続と意図のあるグループ学習。漢字力や語彙力強化に向けた基本事項の復習。
数学科：関数分野、データ活用分野の補充と強化。問題文から題意を正確に読み取り根拠立てて説明する力の強化。
英語科：基礎的基本的な語彙力・文法の強化と、テーマに基づいた自由英作文の演習による長文読解力や総合力の育成。

確かな学力の向上

次年度学力調査で、市・県・全国平均以上の項目の割合 100%

【個別最適な学びによる確かな学力の育成】

- 一人一台端末の効果的活用
意見の集約、異なる意見の生徒同士のグループング、自分と違った発想の共有、Google form を使用した、生徒の自己評価の確認とAI ドリルの活用
- 家庭学習の効果的活用
生徒自身が未定着な学習内容を振り返って学ぶなど、生徒の自発的な学びを支える家庭学習の習慣化
- 不登校生徒への対応
長期にわたって学校に来られない生徒についての学習保障

【教師間の学び合い】

- 「主体的・協働的な学び」の充実
 - ・教師間の「学び合い」による、主体的・協働的な学びの充実と授業改善
 - ・めあて、見通し、振り返り、まとめの単元計画と授業展開による「生徒につけさせたい力」の明確化
 - ・授業改善と単元計画によるカリキュラムマネジメント
- 読解力・表現力等の育成
 - ・「自分の考えを書く活動」「自分の意見を述べる活動」を重視した授業づくり
 - ・協働の場面を設定した授業づくり
 - ・お互いに考えを安心して伝え合い、認め合える支持的風土の醸成

【学びを支える家庭・地域】

- 家庭
 - 「見守り活動」の実施
 - 家庭学習の習慣化
 - シラバスの配付・活用
 - 全国学力・学習状況調査をもとにした生活習慣の見直し
 - PTA活動をとおした家庭の教育力向上
- 地域
 - 学校懇親会の開催
 - 地区集会への参加
 - 小中連携を通じた授業連携・共通指導実践
 - 「メディアコントロール」の取組
 - 地域（自治会・育成協など）との連携
 - 地域行事での社会性育成